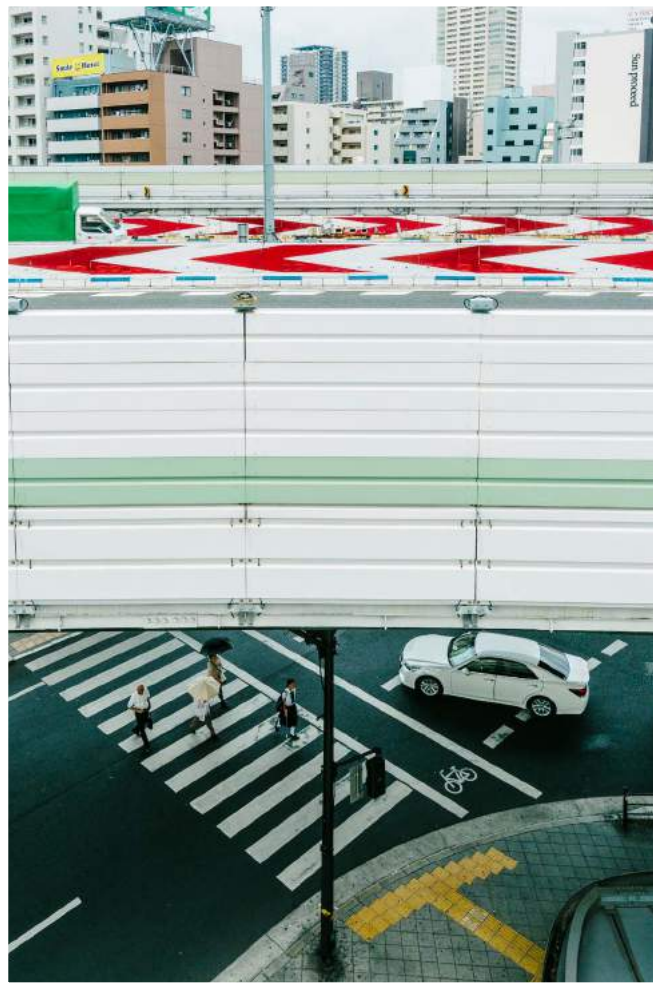


A20C F

自分らしい住まいが欲しい
ありきたりでない仕事場をつくりたい
そんなあなたにA20CB

特集 モダニズム再興



ACBとは

パッケージされたふつうの住まいや旅では満足できない！
というひとたちに向けてリノベーションや、大阪R不動産や、
ホステルロクヨンをやっているアートアンドクラフト社が
発行するフリーペーパーです。

自分らしい住まいが欲しい
ありきたりでない仕事場をつくりたい
そんなあなたにACB

ACB issue 20

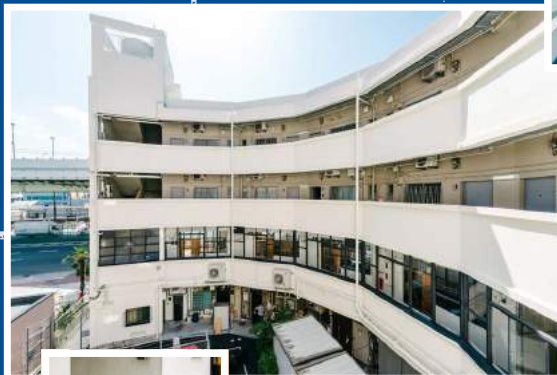
- 家庭訪問 モダニズム再興 新桜川ビル@大阪市浪速区 02
- 大阪R不動産 物件カタログ 07
- 連載
- ・ ニッポンの住 020 「移住と定住」 09
- ・ PALM SPRINGS 11
- ・ OKINAWA 建物ゆんたく 01 by SPICE MOTEL 13
- ・ まだがんばってます 018 「白熱電球」 13
- ・ A&Cのキリフトショップ 「桐の筆筒」 13
- ・ LANDMARK #1 by 辺口芳典 14



モダニズム再興 新桜川ビル@大阪市浪速区

千日前通と新なにわ筋の交差点、阪神高速のカーブに沿うように建つ、丸い形のビルがあります。1958年築、個性的なモダニズム建築ですが、周辺環境の変化とともに近年はすっかり目立たなくなっていました。この存在感のあるビルがどうしても愛おしくて、原形はできるだけ残して改修することに。賃貸ビルとしては難しい立地環境だからこそ、住居区画は音出しOK、店舗事務所区画はスケルトン貸しとすることで、建築のリノベーションに留まらず、入居者やビルに集う人、使われ方までガラッと更新されました！

新桜川ビル CHECK POINT



ライブができたら最高！なロケーションの屋上。
本来は3、4階入居者のための屋上物干場。



部屋の形はもちろん窓サッシや階段、
手摺など細部にいたるまで徹底的に屑状。
これはビル建築当時から変わらない



既製品が十分ではなかった時代に
オリジナルでつくられたパーツの数々
から、このビルを設計した人の想い、
建物の希少性が感じられる。こうし
た要素はそのまま引き継いだ。



3階 住居区画



BEFORE

1、2階の店舗・事務所区画はスケルトン貸しに。3、4階の住居
区画は阪神高速が真横を通っているため騒音が切実な問題。なら
ばと弱みを逆手にとって、室内で音出しOKなビッグワンルームと
して打ち出した。今も空室になった部屋から段階的に改修して再
募集を進めている。



BEFORE



2階 店舗・事務所区画

オーナー インタビュー

— 新桜川ビルの歴史を教えてください。

この土地はずっと昔から所有していて、戦後、府の公社（当時の大阪府住宅協会）が建
てた併存住宅*を取得したようです。それ以来、ずっと賃貸物件として所有してきま
した。5年ほど前に阪神なんば線が開通して、ビルの目の前に桜川駅ができたので、
もう少し街に人が増えるかと思ったんですけどね、期待はずれの結果でした。車はよ
う走ってるんですけど、歩いている人が少ないんですよ。

— 今回のリノベーション、新たな入居者を迎えてみて、どんな感想を持たれますか。

当初、「アートアンドクラフト」という会社名からしてデザイン的な提案だけかな、
と思ってました。スタッフも若い人が多いでしょ。ちょっと頼りないんじゃないかな
と（笑）。でも、長期で使える建物にするために、まずはインフラ設備を整えましょ
うと言っていたので、安心して任せることができました。やっぱり、給排水設備や屋
上防水などのインフラ設備はしっかり更新しないと、新しい人が入らないんですね。
新築的にキレイにするのではなく、この建物の良い部分は積極的に残していくという
コンセプトにも共感できました。
このビルをひとつのきっかけにして、また他の場所からも人が集まる街になればと思
います。

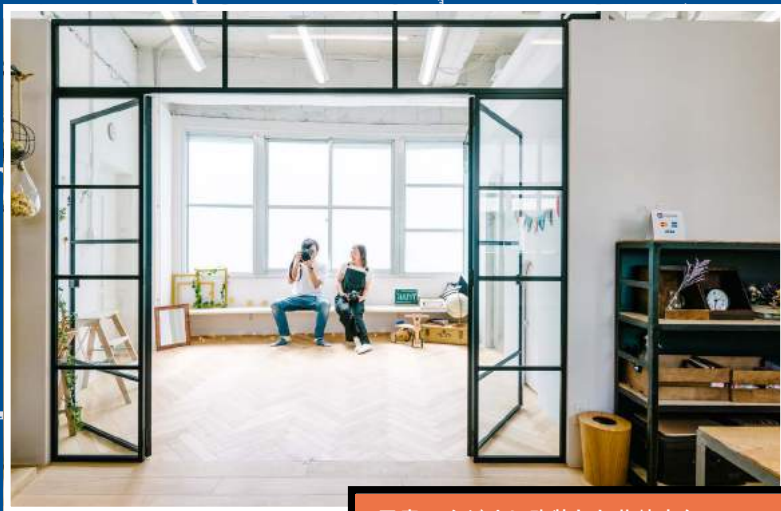
注）併存住宅……下層階に事務所・店舗、上層階に賃貸住居を設けた都市住宅の形式。



新桜川ビル DATA

用途：1階 店舗 2階 店舗・事務所
3・4階 共同住宅
敷地面積：576.33 平米
延床面積：1128.57 平米
築年：1958 年
1 区画の広さ：21.49 ～ 42.04 ㎡
リノベーション後の募集賃料：
61,000 ～ 102,000 円/月

写真出典／
「10 周年 財団法人 大阪府住宅協会」



写真スタジオに改装した花崎さん

201号室 KIDS PHOTO ミライライト / 子ども好きが高じ、子どもの自然な表情を撮影するフォトスタジオを設立。http://mirai-light.com

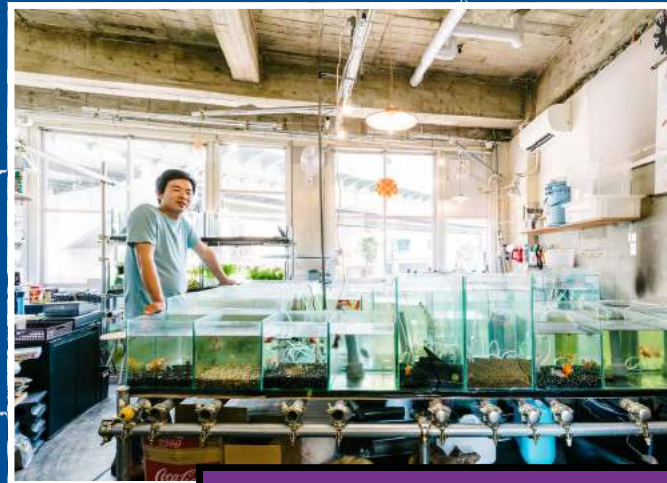
これまで結婚式の撮影などが多かったんですけど、いずれ子どもの写真を撮りたいなと思っていました。そこに古くからの友人だったオーナーに話をもらって、ちょうどいいタイミングだったので一緒にやることにしました。

このビルの近くまでは何度も来てたけど、存在は知りませんでした。入居してみると、思った以上に近所の皆さんが興味を持って遊びに来てくれるので、桜川という街への印象が変わってきました。人が温かいです。ビル内側の雰囲気も味わっていただきたいので、ふらっと2階にまで足を伸ばしてもらえらるビルになっていけばうれしいですね。

リノベーション住戸に住む完城さん

3階 / Apple Store 店員のかたわら、ダブルワークとしてアクセサリーのデザイン&展示を行なう。

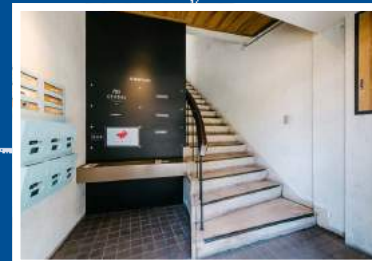
正直、音出せるんだったら何でもいいやと、そこ最優先で考えてました。自分はアクセサリーのデザイナーをずっとやっていて、イチから全部自分でつくるんですよね。金属を叩く作業で音が出るんですが、それができる賃貸物件っていうのがものすごくなくて。大正に住みながら、かれこれ5年は探し続けていました。もともとヴィンテージの家具とかレトロなものも好きなんですけど、汚ないのはちょっと嫌で(笑)。このビルは、レトロなもので残すところは残して、だけどリノベーションできれいにされていますよね。だから、ここを見つけた時は、初見で「あ、ここだな!」と思いました。



ほぼスケルトンのまま使う辻中さん

205号室 金魚屋工房 / 自分なりに工夫して、金魚・熱帯魚業界を盛り上げたいと開業。南堀江から移転。http://goldfish-workshop.net

ネット販売を中心に、観賞用の金魚を販売しています。以前は南堀江の物件で店を開いていましたが、家賃がリーズナブル、そして“アジト”的なイメージにハマったこちらへ移転してきました。特に、阪神高速の高架が見える窓からの景色が気に入ってるので、仕事で一番使うシンクを窓際に置いています。桜川の印象といえばロイホ、なか卯、松屋でしたが、この新桜川ビルが街の新名所になればいいなと思います。



他にもコーヒースタンドをはじめ、ベーカリー、居酒屋、定食屋、ブティック、カレー屋、ショットバー、リフレクソロジーサロンなどが入居中

RENT A PartMENT

R リノベーション



元鉄工所住宅がアートな集合住宅に様変わり。2、3階の8室をアーティスト・クリエイターがリノベーション。普通の部屋じゃ飽き足らない方でも満足できるはず！名村造船所跡地を中心にクリエイティブ層が集まる北加賀屋の街にも要注目。

205号室：電化美術×FabLab Kitakagaya

420個のコンセントを壁・天井に設けたコンセントハウス。家具の機能を持ったコンセントプラグを使って生活空間を自由に組み替え、試作し、拡張することができる。



その他の参画アーティスト・クリエイター／

松延総司、GREEN SPACE、松本 尚、Rhizomatiks Architecture、スキーマ建築計画、吉行良平と仕事

所在地 大阪市住之江区北加賀屋2-5-45

最寄駅：地下鉄四つ橋線「北加賀屋駅」徒歩4分

構造：鉄筋コンクリート造陸屋根3階建

面積：40.75平米 築年：1971年

賃料：61,000円～65,000円

共益費：3,000円

敷金：無 礼金：賃料+共益費の1ヶ月分

取引態様：仲介

備考：賃貸借保証委託契約及び指定火災保険加入必須

204号室：NEW LIGHT POTTERY

機能ではなく感覚に訴える光を表現すべくオリジナルの照明器具を製作。白熱電球の熱対流で回るプロペラが部屋全体に生み出す揺らぎが幻想的。夜型の方にぜひ。



RENT 集え、クラフトマン！

R リノベーション R レトロな味わい G 町工場 長屋 カスタマイズ賃貸 緑/公園 R リノベ向き



こんな基地が、欲しかった！風呂・台所・便所共同の木造学生アパートが、広い敷地という取り柄を活かして駐車場と庭付きのモノづくり工房に。スケルトン渡しの1階は好きなようにイジって理想の空間に仕上げてください。2階には住むことも可能。最寄駅から少し離れてますが、名神高速のインターチェンジや新御堂筋が近く、車移動に便利なエリアです。



2階平面図

所在地：吹田市上山手町1-5

最寄駅：阪急千里線「関大前駅」徒歩17分

構造：木造2階建

面積：83.5平米(西)97.29平米(東) 築年：1961年

賃料：9万9000円(西)11万7000円(東)

共益費：賃料に含む

敷金：賃料の2ヶ月分 礼金：賃料の2ヶ月分

取引態様：仲介

備考：

*賃貸借保証委託契約及び火災保険加入必須

*賃料は店舗部分のみ床面積按分で別途消費税

*10年の定期建物賃貸借契約(1ヶ月前告知で解約可)

*早期解約時違約金有

(1年未満：賃料の2ヶ月分、2年未満：賃料の1ヶ月分)

ニッポンの住020

移住と定住



中谷ノボル：アートアンドクラブ代表。一級建築士。建築、不動産、旅をフィールドに活動している。2012年より沖縄事務所開設で赴任。移住ですかと聞かれると「転動です」と答えている。

移住ブームが来ている!!
シニアのリタイア生活とかじゃなく、現役バリバリの30代40代で、都会から地方へと移り住む人が増えているとのこと。マガジンハウスのwebメディア「colocal(コロカル)」や、5年前から出版を続ける「TURNS(ターンズ)」、そして、R不動産の移住マガジン「reallocal(リアルローカル)」など、時代を先取りした媒体で、それら移住関連の記事が溢れている。共通するキーワードは「ローカル」。都会の暮らしに疑問を感じた人々が、ワークライフバランスを見直したいなどと言って、地方へと移り住むのである。

そう書き始めたが、一方で、東京都の周辺3県を含めた「東京圏への人口一極集中」が止まらない。2000年代以降は特に加速しており、全人口の30%に迫る勢いだ。首都圏にそれほどまで集中する国は稀で、割合が高いとされるロンドンやパリでも10%台前半、アジアでも15%を超えるのはソウルだけ。もはや、ニッポンの地方中枢都市では、東京圏への人口流出を抑制するダム機能が決壊し、自公政権で復活した整備新幹線で全国から人口を吸い上げ民族大移動。この国で、いま一番人気の移住先は、断トツで東京なのである。

そもそも移住って何よ？ 古くは日本の開国後、100年以上前の明治時代に、ハワイ

や南米に新天地を求めて多くの人々が移住したことが挙げられる。中でも、広島や熊本、沖縄出身の人たちが多かったらしい。子たくさんな兄弟など、農家を継げない人たちが多く移住、戦後の食糧難の時代も移住は続き、'70年代半ばまで年間1,000人もの南米移住者がいたとのこと。しかし、'80年代も後半になると逆にバブルで沸くニッポンへ、南米から日系人が逆輸入してくるようになった。当時は現地でも「デカセギ」と言われていたらしい。

さらに時間を遡ってみよう。いっきに1万年前! それまで人類はそもそも「定住」してなかった。すなわち、ヒトは「移住」し続けていたと言える。食べ物を求め、枯渇すれば移動する暮らし。だから常に身軽で、財産という概念も土地への執着もない。農耕技術を獲得して人類は定住を始めたが、実際は、気候変動で思い通りに食料が獲れなくなり、多く確保できたときに保存・貯蔵する必要性が生まれ、「仕方なく定住」したとも言われる。いずれにせよ、人が新天地を求めて移住する動機に「食いづち」が強く関与しているのは間違いない。

現代人が食いづちを確保するのは仕事。だから、大企業が集まる東京へ人口が吸い寄せられるのだろうか。いや、なんか納得いかない。もう一度、人類が定住を始めた1万年前について考えてみよう。誕生以降、ヒトは数十万年の間、ずっと移動し続けていた。そんな人類が突然定住し始めたら、いったい何が起こっただろう。暇な時間も生まれ、考える時間も増えたはず。定住以降、急激に文明が発展し

たことは間

違いない事実だが、進歩に大きく寄与した偉人は別として、フツの人間にとっての定住は、めちゃくちゃ「退屈」だったかもしれない。

自分が旅行している時や、あたらしい街へ引越した時を思い出して欲しい。見るもの全てが新鮮で、いつもより濃い、興奮した時間を過ごしていないか。定住する前の人類は、常にそんな興奮状態だったに違いない。獲物を求めて常に神経を尖がらせる緊張の連続。そんな暮らしは疲れるが、「退屈」とは無縁の世界だ。それに比べて、定住生活のなんと退屈なことよ。人類はこの1万年、備わっている高度な危険察知能力も、見知らぬ土地への高い適応力も駆使することなく、日常に対して無意識のうちに倦怠を感じてきたのではないだろうか。

整理してみよう。ヒトの移動(移住)には「食いづち」の確保が大きく関与している。太古の狩猟時代も、南米へ移住した人々も、東京へ就職した学生も、みんな食いづちを求めて移動した。定住して食いづちを確保できるようになると大きな安心を得られるが、同時に「退屈」が生まれ、それを紛らわせることが必要になる。だから東京なのだ。東京には「暇つぶし」がいっぱいある。けれど、紛らわしているだけで解決には至らない。まるで映画『マトリックス』に生きる主人公ネオのように、人間本来の記憶を忘れられず、日常生活にずっと違和感を覚えているのだ。

話を移住ブームに戻そう。地方に移住する人たちの話だ。彼らは気付いたのだろうか。確かにきっかけは仕事だったが、今は仕事を移住できない言い訳に使うだけで、本当は都会の暇つぶしを手放したくないんだと。でも、その暇つぶしが、根本的に退屈を満たすことなどない。ド田舎でも、別の都会でも、海外でもいい。今の状況を自ら変えるには、半ば強制的に新たな世界へ移動するしかない。5年後また退屈が現れるかもしれない。なので移住は繰り返されることもあるだろうし、複数の拠点を行き来する「多拠点移住」なんて言葉が生まれるかもしれない。

あたらしいトレンドは常に時代のメインストリームに隠れている。東京圏一極集中の影で、いま移住し始めている人々の動きは、ニッポンの未来を示唆している。2045年、人工知能の発展が人間を超え、人類社会が一変すると予測されている。その状況をシンギュラリティと呼ぶらしい。それ以降は、人間が「生きるために働く」こともなくなる。稼ぐ必要がない世界は、ますます退屈を克服する必要に迫られる。もう仕事をいろいろな言い訳に使えないのだ。そのとき、人類の定住生活はたった1万年で終止符を打ち、再び移動生活に戻るかもしれないと本気で考えている。

PALM SPRINGS

ミッドセンチュリーモダン建築の
聖地 パームスプリングスへ。

L.A.からハイウェイを走ること約2時間。砂漠に突如現れるパーム
スプリングスの街はリアルなミッドセンチュリー建築の宝庫でした。



憧れのヴィンテージカーが街のいたる所に！



ロンシャン教会！？いえ、パンカメの
支店 (1959) です



いまだきデザインですが
エースホテルもありました



こちらも銀行 (1960)。弧の柱とファサードが鮮烈！



極細の柱とフラットな屋根がキュートなGasスタンド



ケンチク撮ってるの？



声かけてきたキャサリン嬢、誠に素敵

真っ白な壁と石材とパームツリー。
それがこの街の基本



家具や古着のヴィンテージショップが並びます



なんだかスタバまでモダン！



Palm Springs | パームスプリングス 米カリフォルニア州につくられた砂漠のリゾートタウン。ロサンゼルスからは車で東へ2時間ほど。'70年代にはリタイア後の移住先として賑わうも以降は寂れていた。昨今はアメリカにおけるヴィンテージ建築の宝庫として注目を集めている。建築マニアたる者、西海岸から足を延ばして訪れたい街。

スパイスモーターがある沖縄本島中部は、琉米文化が色濃く残るディープなエリア。
風土を意識した沖縄家屋やアメリカ文化に影響を受けた建物が混在する路地を歩いてみました。



* ゆんたくとは、沖縄の言葉でおしゃべりのこと。今後、
HOSTEL64 Osakaの連載「OSAKA WOW!!」交互に掲載予定。

「派手な壁」

沖縄といえばコンクリート家（RC造の家）が主流。そして、カラフルに塗装されているものが多い。アメリカの影響？ はたまたコロニアル建築の影響？ 理由は諸説あるけど、色とりどりの壁は、強烈な日差し、台風、塩害によって風化しては塗装を繰り返している。どちらかといえば少し退廃的な頃合いのものが多く、ゆるさが亜熱帯の気候とよく似合う。



SPICE MOTEL

開放感あふれるデザインモーター
www.spicemotel.com

vol.18 まだがんばってます！

建物を解体して再生するリノベーション。
その現場で生き残ったモノたちが語ります。



まだがんばらせてください

The thrift shop by "Arts&Crafts"

白熱灯はエコじゃないから使わない方向で、って政府のエライサンは言ってるらしいですけど、人気は衰えないんですよ。やっぱり人間、「効率」だけでは納得できないの。ちなみにわたし、白熱電球に見えるLED電球なんです。うふふ。



「白熱電球」

“2012年には白熱灯の製造中止を目指す（経済産業省）”というニュースを受け、2008年のACBのコラムで私たちは叫んだ。「蛍光灯ではアカンねん!」。せっかくリノベーションしても事務的で陰影のない蛍光灯に占拠されては元も子もない。しかし時は流れ2016年、大手メーカーでは製造中止となるも、コンビニで白熱灯は販売され続け、経産省のサイト内には“いまでも、電球の色合いや価格を理由に、まだまだ使いたいというご意見があるのも承知しています。”と、その根強い支持を追認する一文が掲載される。

「桐の筆筒」

筆筒のはじまりは江戸時代後期。二間（ふたま）続きの部屋を、襖を取り外して一つの部屋として使うことが日常的であった当時は、このような収納家具も



その時々によって移動させながら使っていました。そのため、女性でも持ち運べる大きさと軽さで作られ、引越の際には「棒通し」と呼ばれる収納式の金物に竿を通して運んでいたそう。見た目のインパクトのわりにフットワークは軽め。



価格：¥15,000 [sold out] / W940×D420×H515
素材：木、鉄

その他の商品も日々更新中!  :thrift_shop_ac



発行日 2016年9月15日
発行人 中谷ノボル アートアンドクラフト
編集 岡崎麗 土中萌 竹内厚(Re:S)
写真 増田好郎
デザイン 有佐祐樹(marqmew)

制作・発行 株式会社アートアンドクラフト
550-0003 大阪市西区京町堀1-13-24-1F
電話:06-6443-1350
営業時間 10:00 ~ 18:00 水日祝休

一級建築士事務所, 宅地建物取引業, 建設業, 古物商許可
(社) 近畿地区不動産公正取引協議会会員

均質化されていない住まい
あたらしい都市居住のスタイル

Arts&Crafts

あらたな視点で再発見！
不動産のセレクトショップ
realosakaestate
大 阪 R 不 動 産

マンション暮らしの新基準
セレクト型リノベーション

TOLA

レトロであたらしいデザインホテル
 **HOSTEL 64 Osaka**

開放感あふれるデザインモテル
 **SPICE MOTEL**

編集後記

いま減少傾向にある新桜川ビルのような建物と、そこで商売をし、住まう人たち。そんな日常の景色が企業や旅行者、移住希望者に選ばれる大阪の街を形づくるのではないのでしょうか。